

1.	本プロジェクトの概要	-----	1
2-1.	実施の流れ(準備)	-----	2
2-2.	実施の流れ(学習開始前)	-----	3
2-3.	実施の流れ(学習修了後)	-----	4
3-1.	よくある質問(FAQ)	-----	5
3-2.	その他の質問	-----	6
	<b>【参考資料】 使用する前に ~タブレットPCの操作方法~</b>	-----	7

※本事業の事務局は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)が担当しています。

※本マニュアルの内容は、適宜改訂を行う場合がございます。

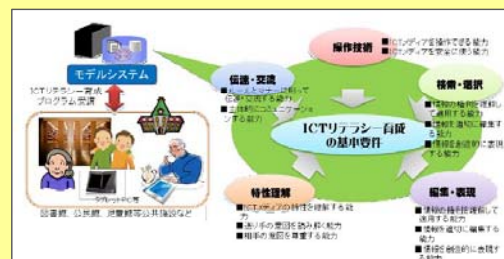
※基本的な運用はこのマニュアルに準じてください。具体的な運用については、必要に応じて現場にてご判断をお願いいたします。

※推奨利用環境：iPadの場合はiOS 6以降のSafari、Windowsの場合はInternet Explorer ver.9以降

※タブレットPCの操作方法については、巻末の【参考資料】をご参照ください。

## 1. 本プロジェクトの概要

- 本プロジェクトにおいては、有益かつ、安全安心なインターネット利用を促進するため、図書館・公民館・児童館等の公共施設に子どもや高齢者でも使いやすい情報端末(タブレットPC)を配置し、ICTリテラシー育成のためのモデルシステムの実証研究に初めて取り組むものです。
- 貴機関の利用者の皆様に、本プロジェクトで開発したeラーニングシステムおよび学習コンテンツを、タブレットPC(iPad)で学習していただき、モデルシステムの検証を行います。



ご協力よろしくお願いします。

<参考>

「ICTリテラシー育成モデルシステム実証研究の協力団体を募集(平成24年8月7日)」 [http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000171122.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000171122.pdf)

「ICTリテラシー育成モデルシステム実証研究の協力団体を決定(平成24年9月11日)」 [http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000175451.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000175451.pdf)

## 2-1. 実施の流れ(準備)

### ■ インターネット・ブロードバンド回線および無線LANの用意



本プロジェクト専用のインターネット回線と無線LANシステムをご利用いただけます。

### ■ タブレットPC (iPad) の設置



本プロジェクトのために、タブレットPC(以下、iPad)を5台ご用意します。また、保護カバーに加えてセキュリティワイヤーロックもご用意します。なお、利用者には、本プロジェクト以外の目的では使用させないようにお願いします(利用規約にも記載済み)。

また、スタッフの目の届く場所に設置して運用をお願いします。

### ■ プリンタの設置



合格証(パス)の印刷に利用します。無線LANを介してiPadから印刷できます。

本プロジェクト以外の目的では使用させないようにお願いします。

管理のため、プリンタは原則として事務所のカウンタ内などに設置をお願いします。

### ■ 利用者説明会の実施

本プロジェクト開始にあたり、利用者向けの説明会を開催いたします。

## 2-2. 実施の流れ(学習開始前)

### 1. 利用規約(「利用申込書 兼 利用規約同意書」)

利用希望者には、最初に利用規約(「利用申込書 兼 利用規約同意書」)を読んでいただき、同意の署名を頂いてください。

署名をいただいた書類は、貴機関にて保管をお願いします。

### 2. 利用者IDとパスワード

利用規約に同意していただいた後、利用者にIDとパスワードをお伝えください。

利用者IDとパスワードを事前にお渡しします。足りなくなりそうな場合は追加いたしますが、営業日3日間ほどお時間を頂くことがありますので、早めにご連絡下さい。

### 3. iPad貸与

IDとパスワードを伝えるとともに、利用者にiPadを貸し出してください。また、iPadの台数分の利用者マニュアルもご用意しますので、一緒に貸し出しをお願いします(要返却)。

iPadの一回の利用時間は1人最大1時間を原則とします。継続して利用希望がある場合は、他の希望状況を見ながらご対応ください。

### 4. 実施場所と実施時間

スタッフの目の届く場所、スタッフがいらっしゃる時間帯に貸し出しを行ってください。

## 2-3. 実施の流れ(学習修了後)

- 利用者が学習を実施。学習は途中でやめることも可能です。**学習方法の詳細は、「利用者用マニュアル」をご覧ください。**
- 全てのスキルチェックテストとアンケートを修了したら、合格証(パス)をiPad上から印刷できるボタンが表示され、印刷できるようになります。



### ■ 合格証(パス)を印刷

利用者がiPad上で印刷ボタンを押すと、指定した専用プリンタから合格証が出力されます。

プリンタの設置場所などにより、利用者が自分で合格証を入手できない場合は、印刷された合格証を利用者に渡してください。



4

## 3-1. よくある質問(FAQ)

Q) 説明会には参加しなくても、本プロジェクトに参加できますか？

A) 参加は可能です。事前にお渡ししたIDとパスワードを告知してください。

また、説明会に参加しなかった人には、「利用者用マニュアル」を丁寧に読んだ上でご利用頂くようにお伝えください。

Q) IDとパスワードは、iPadにログインするためか、それともeラーニング用のものですか？

A) eラーニング用のものです。

Q) 学習コンテンツには音が出るものが含まれていますか？

A) 動画と音声で構成されている教材があります。利用の際は、利用者にその点をお伝え頂き、付属のイヤホンを必ずお渡し下さい。

Q) 合格証(パス)の印刷は、スタッフが行う必要がありますか？

A) いいえ、利用者の学習修了と同時にiPad上の画面に合格証の印刷ボタンが表示され、当該ボタンを押すことで施設内の指定したプリンタから合格証が印刷されるようになっています。印刷された合格証を利用者が自分で入手するか、スタッフから手渡しするかは、プリンタの設置場所などに応じて各施設でご判断願います。

5

## 3-2. その他の質問

### ■ iPadの使用方法について

Apple社のiPadマニュアルのページ: [http://support.apple.com/ja\\_JP/manuals/#ipad](http://support.apple.com/ja_JP/manuals/#ipad)

※ iPadの市販のマニュアル本も送付しますので、ご利用ください。

### ■ 本マニュアルに記載されていないセキュリティに関する事項については、貴機関のセキュリティポリシーに則ることとします。

### ■ 学習コンテンツの利用方法について

最初に、eラーニングシステムの「よくある質問」をご確認ください。それでもご不明な点がございましたら、次の方法にてお問い合わせください。

1) eラーニングシステムの「質問入力フォーム」への入力【どなたでも利用可能】

※基本的に、1営業日以内に回答いたします。同じID・パスワードでログインして、回答を確認してください。

### ■ 本プロジェクトの運営方法に関するお問い合わせ

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

経済・社会政策部 大嶋、木之下、松村

(Tel: 03-6733-1021) ※平日 10:30~17:00

注: 本マニュアル中の製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。本文中では、TM、(R)、(C)は明記していません。

6

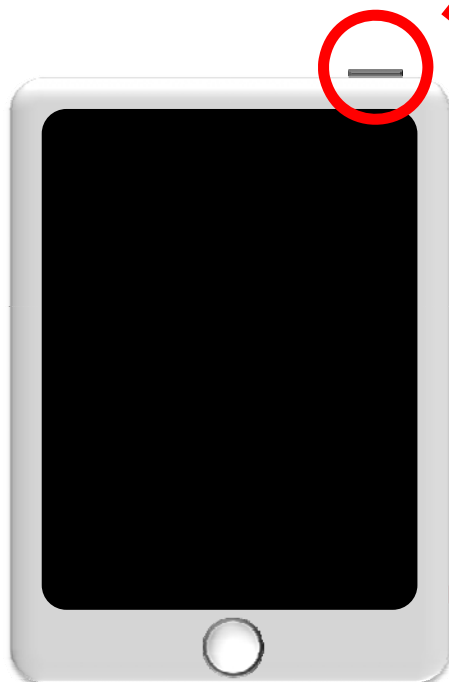
## 【参考資料】

使用する前に  
～タブレットPCの操作方法～

7

## 電源を入れる

### 電源ボタン




電源ボタンをしばらく押し続けると、電源がつきます。

このような画面に  
変わります。



## かぎ(ロック)を解除する

この画面（ロック画面）が出てきたら、かぎを解除します。

1. 矢印 ➡ に一本指をつける。
2. 指で画面をなぞるように右側に動かす（ドラッグする ）



このような画面に  
なります。  
（ホーム画面）






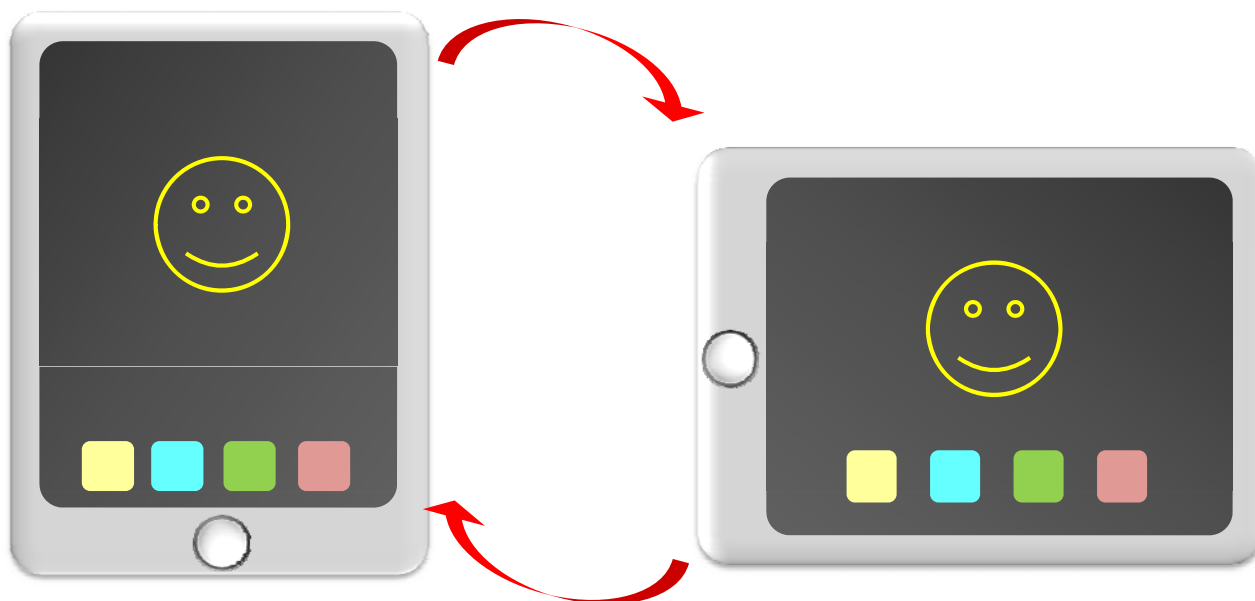
## 利用したいページを開く



ホーム画面

利用したいアイコン（ボタン）を  
一本指で軽くたたきます。  
（タップする ）  
すると、そのページが開かれます。

## 画面の向きを変えたい



本体の向きを変えれば、自動的に画面の向きもかわります。  
見やすいように、適宜、かえてみてください。

## 拡大または縮小したい

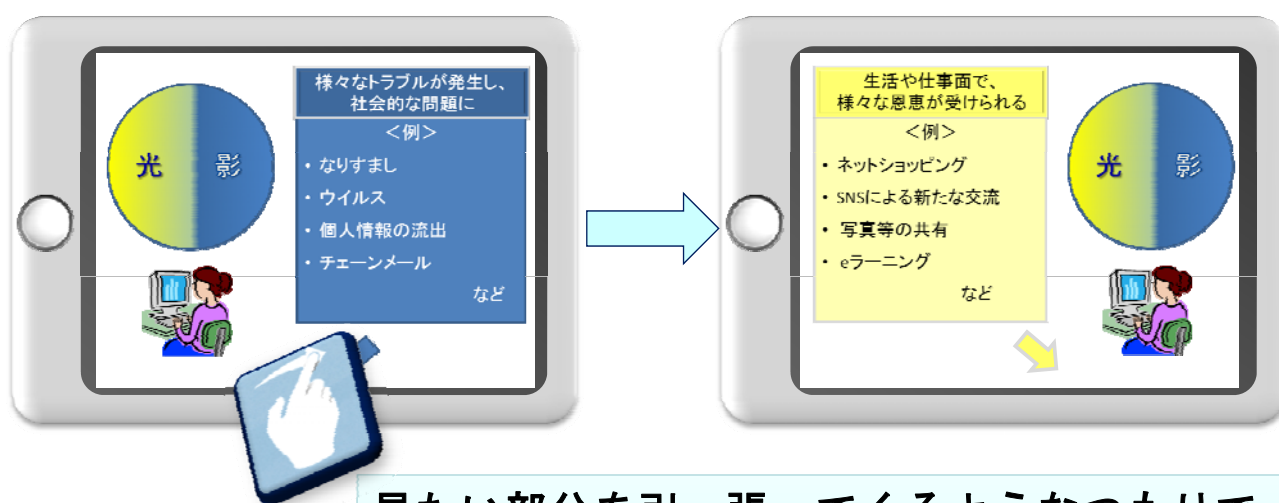


拡大する：二本の指を、閉じた状態から画面に沿わせて広げる  
縮小する：二本の指を、開いた状態から画面に沿わせて閉じる


12

## 見えていないところを表示させたい

もっと右の方が見たいとき



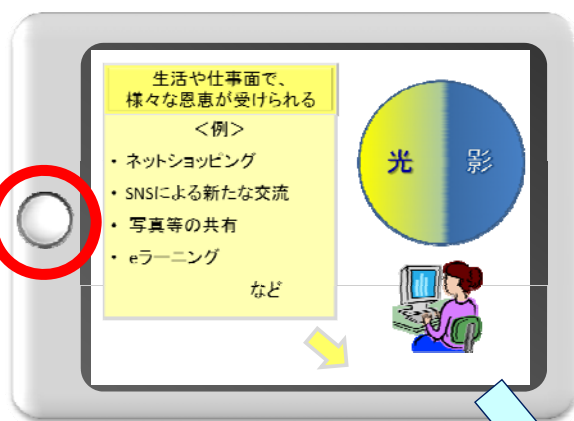
見たい部分を引っ張ってくるようなつもりで、  
一本指を動かす。

(フリックする )

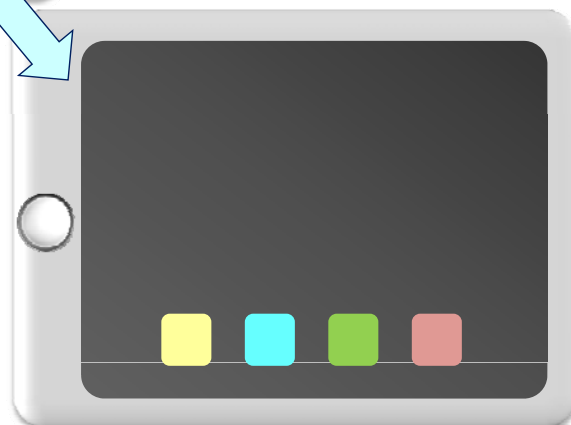
13

## 学習を終えて、ホーム画面(はじめの画面)に戻るには

ホームボタン



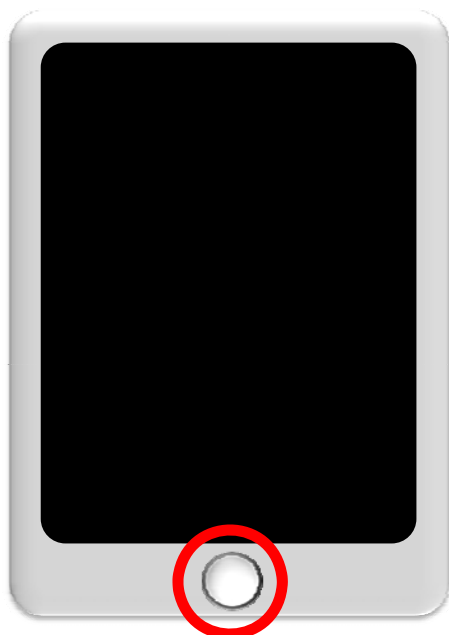
ホームボタンを押せば  
(タップすれば)、  
ホーム画面に戻ります。



14

## 画面が消えたら？

何もしていないのに画面が真っ暗になったら...



ホームボタンを押せば、画面がつきます。

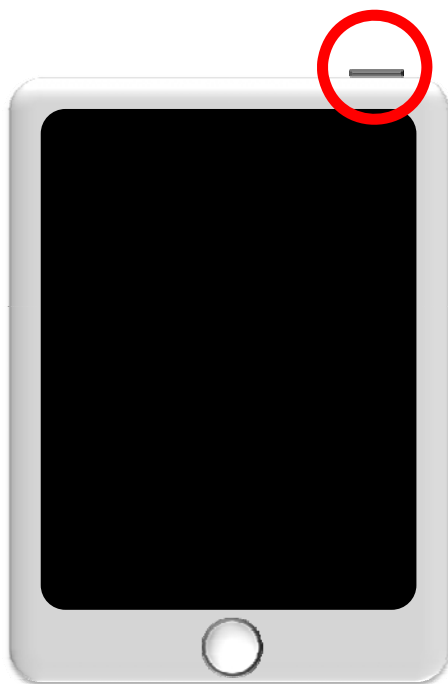
ロック画面になった場合は、電源をつけたときと同じように、

➡ をドラッグ  させましょう。

15



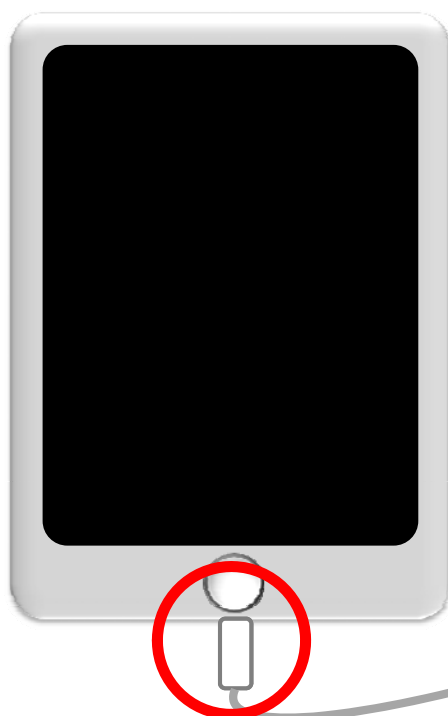
## 使い終わったら



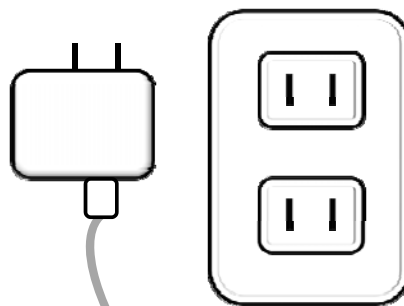
電源ボタンを押します。

スリープ状態になり、動作が一時停止し節電状態になります。

## 充電をする



本体への接続口はここ

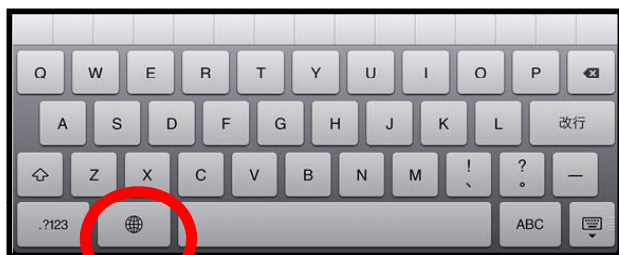


付属のUSBケーブルと電源アダプターを使って、コンセントにつないで充電してください。


注:実際には、充電は事務局が行いますので、お知らせください。

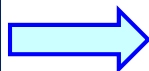
## キーボードについて

文字入力が必要な画面になると、このようなキーボードが表示されます。



ローマ字で入力する人は、このキーボードを使いましょう。

「日本語かな」で入力する人は、地球儀アイコン  を数回押して、「日本語かな」のキーボードに変えましょう。



18

## ひらがなを入力する

「あした」と入力したいとき



- ①「あ」をタップ
- ②「し」をタップ
- ③「た」をタップ

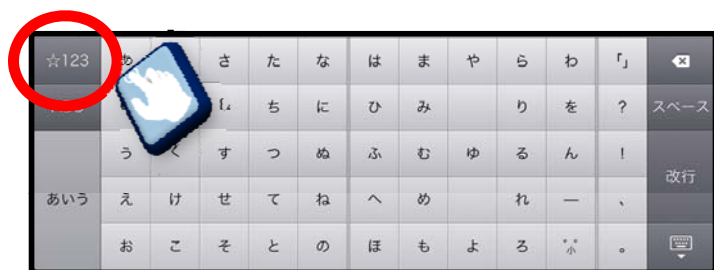
キーボード上部に漢字変換が表示されます。

必要に応じてタップすれば、漢字で入力することができます。

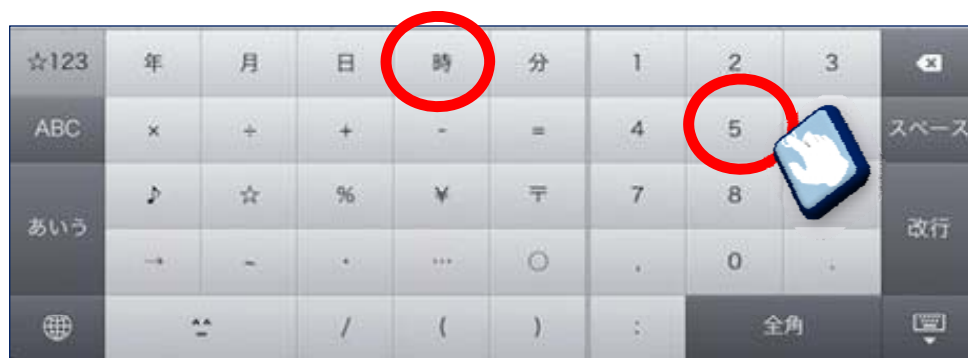
19

## 数字を入力したい

「5時」と入力したいとき



「☆123」をタップすると、数字のキーボードが表示されます。



- ① 「5」をタップ
- ② 「時」をタップ